

夢をつないで70年

新たなはじまり

昭和30年7月15日、旧葛巻町、江刈村、田部村の3町村が合併し誕生した新葛巻町が、今年で合併70周年を迎えます。先人たちが大きな夢を描き築き上げてきた葛巻町の70年の歩みを振り返ります。

昭和30年7月15日
新葛巻町の誕生



開行式は葛巻小講堂で挙行された
(宣誓は当時の田口敏夫助役)



昭和35年



町内で小児マヒが大流行
昭和36年には生ワクチン投与が開始

昭和

医療と公衆衛生の向上

昭和32年
葛巻保育園開園



昭和36年
各地区に公衆衛生組合
が発足



全世界へ防疫薬剤の散布が行われた

昭和33年
葛巻病院が開院



現在の町森林組合付近に建設され
病床数は28床

秋まつり



昭和39年
東京オリンピック



葛巻高校生23人が聖火リレーに参加

昭和40年
教育振興運動を展開



教育振興運動推進委員会が開かれた

昭和48年
葛葉荘完成



病院が隣接し健康管理にも万全を期す

教育と保健福祉の充実

昭和44年
給食センター業務開始



3,300人の子どもたちに
毎日パンや牛乳、おかずを届けた

昭和45年
葛巻高校が独立校に



地道な要望活動などが実り、
沼宮内高校葛巻分校から念願の独立

昭和50年
北上山系開発事業着工



8年の歳月と146億5,000万円の事業費を投入
その後の酪農振興や風力発電設備建設
にもつながる

昭和51年
畜産開発公社設立



昭和53年
社会体育館完成



北上山系開発と特産品開発

昭和61年
葛巻高原食品加工
設立



町や各団体、個人が出資して設立
付加価値のある産業の振興を目指した

昭和63年
山ぶどうワイン
販売開始



▲国鉄バス葛巻駅



▲町20周年記念
町民大運動会